

開講科目名 / Course	美術とこころ	
ターム・学期 / Term・Semester	2021年度 / Academic Year 前期	
開講区分 / semester offered	前期	
単位数 / Credits	1.0	
学年 / Year	2	
主担当教員 / Main Instructor	澤田 佳孝	
担当教員名 / Instructor	澤田 佳孝	
必修・選択 / compulsory subject	選択	
講義形態 / Class Type	講義	
科目の目的と概要	<p>便利さを重視する現代社会においては、とかく失われがちな、人が生まれながらに持っている物を作る力、表現する心・工夫する能力などを、描く体験を通して復活させたい。また課題の説明時に、造形の歴史にも触れ、先人たちが残してくれた物づくりの知恵についても、理解を深めたい。</p>	
到達目標	<p>1. 自己を表現することの楽しさ、感じたこと・考えたことを形に表すこと（造形表現）の喜びを、描く体験を通じて理解する。</p>	
DPとの対応	3.心豊かな人間性と倫理観	
授業計画	<p>01. オリエンテーション  02. 素描1-1 描写的表現練習  03. 素描1-2 描写的表現の練習及び作品の講評  04. 素描2-1 概念的・空想的表現練習  05. 素描2-2 概念的・空想的表現の練習及び作品の講評  06. 文字と装飾 レタリングの練習  07. 花文字のデザイン  08. 切り絵花文字の制作-1  09. 切り絵花文字の制作-2  10. 切り絵花文字の制作-3 及び講評</p>	
その他の授業の工夫	課題の説明はクラス全体で行うが、その他は個人指導を基本とする。	
時間外学修	受講生各自が機会を見つけ展覧会・工房などの表現の現場を見ることを期待する。	
評価方法と評価割合	出席状況（50%）、提出作品（50%）	
テキスト	使用しない。	
参考書		
履修する上で必要な要件		
その他	描くこと・表現することは、各自が生まれながらにして備えている力を自覚するためであると考えてほしい。	
教員の実務経験	有・無	無
	内容	
教員以外で指導に関わる者の実務経験	有・無	無
	内容	
実務経験をいかした教育内容		